

開村百二十年を迎えた ふるさとのまち「秩父別」

東京秩父別会 会長 大西 倫 利

ふるさとのまち「秩父別」は日本海に面した留萌市と道央に位置する旭川市のほぼ中間点に当たります。
今年、開村百二十年・町制施行五十五周年という記念すべき年を迎えました。この度、6月28日の記念式典に招かれ東京秩父別会の代表として出席しました。ここで、秩父別町の今昔についてご紹介いたします。

明治28年に屯田兵が北辺の警備と開拓という重大な使命のもと、日夜訓練と開墾作業が始められ、爾来、先人のたゆみない努力の甲斐あって見渡す限りの美田が広がる秩父別町が築かれました。現在では、「日本の米作り百選の地」に選ばれるなど、北海道における良質・良食味米の産地として知られています。
昭和34年9月1日に町制が施行されたのを



開村120年を迎えた「秩父別町」を空撮

機に、道路網や簡易水道等、社会資本の整備をはじめ、住民のみならず住みやすさや環境の良さを追求してまいりました。
平成17年には、全国で平成の大合併が叫ばれる中、本町は町民みなさんの総意で自立の道を



開村120年記念式典で披露される「誓いの言葉」

い町づくりをの協調体制が確立されました。このところ、本町は農業者の不断の努力が実り3年連続の豊作でした。更には、転入人口が転出人口を上回り、今後、これを継続し

将来に明るい展望を開き、この秩父別町に住み続けたいと思えるような町づくり・人づくりを展開し、同時に住民みなさんは先祖が残した美しい街並みや美田を守っていくことを肝に銘じ認識を新たにしています。
秩父別町長は、今日の社会情勢において、少子高齢化・農業改革・福祉対策等、克服すべき課題が、山積しておりますが町民・町議会・行政が一体となり、英知を結集し、この困難な時代を乗り越え、開村百五十年あるいは二百年という未来に向かって着実に歩みを続けたいと抱負を語っていました。

東京秩父別会としては、これからも、ふるさと秩父別町の発展のために、微力ながら力を尽くす所存でございます。

選択しました。その結果、開村百二十年を迎えることが出来ました。又、自立によって秩父別町の将来を見据え、町民一人ひとりが絆を大切に知恵を出し合い、素晴らしい町づくりを実現してまいります。

人と自然が輝くオホーツクのまち湧別町

東京湧別会 会長 尾崎 响

オホーツク海の中央部に位置するサロマ湖。その左側に位置する「湧別町」は、5月のはじめから6月中旬にかけてチューリップ公園に植えられた120万本のチューリップが一斉に咲き誇り、全国から訪れた観光客の目を楽ませてくれます。

そんな湧別町が誇りにしているスポーツ大会が「湧別原野オホーツク100kmクロスカントリースキー大会」と「サロマ湖100kmウルトラマラソン」です。毎年、2月の最終週に開催される「クロスカントリースキー大会」は、遠軽町・白滝をスタートして85kmのコースで展開され、そのゴールが湧別町中湧別の百年広場です。今年2月23日（日）に開催され、全国から1258人がエントリーしました。色とりどりのユニフォームに身を包んだ選手



毎年6月の最終日曜日に開催される、「サロマ湖100kmウルトラマラソン」。今年6月29日、4158人が参加して熱戦が繰り広げられた。

が湧別原野を駆ける姿は、白銀に映えて感動的です。

そして、毎年、6月の最終週の日曜日に開催される「サロマ湖100kmウルトラマラソン」は、スタート地点が湧別町の総合体育館、全国から4158人の選手がエントリーしました。今年6月29日（日）に開催され、午前5時、石田昭廣湧別町長がスターターを務めました。号砲一発、選手は三里番屋に向かい、左にオホーツク海、右にサロマ湖を望み、軽快な足取りが続きます。折り返し地点では力強いサロマ湖太鼓が勇気を与えてくれます。そして、芭路から「月見ヶ浜」に出るとサロマブルーに輝く湖が展開し、夕陽が美しい名所です。苦しい展開が繰り返される地点がワッカ原生花園、夏の花が咲き誇るコースで、最も美しいポイントです。最後の難所を走りきり、国道に出るとゴールの北見市常呂町スポーツセンターまではあと一息、万感の思いの中で選手はゴールを迎え、「サロマ湖100kmウルトラマラソン」は感動のドラマです。「クロスカントリースキー大会」「ウルトラマラソン大会」とも来年、記念すべき30回目を迎えます。

このビッグイベントの他に管内で展開されるもう一つの大会があります。「インターナショナルオホーツクサイクリングレース」です。雄武町から斜里町の212kmのコースで開催される過酷な2日間のサイクリングレース、湧別町は中間地点を担当、町民はじめボランティアの人たちが大勢参加し、大会を支え、盛り上げます。

わが町「湧別町」は「歴史と文化とスポーツ」が調和する、輝ける町です。